

みやざき木の建築提案支援事業実施要領

令和 6 年 7 月 5 日

環境森林部山村・木材振興課

第 1 目的

ゼロカーボン社会や地域資源を活用した産業成長の実現に向けて、建築物への木材利用への関心が高まる中、依然として、非住宅建築物における木造は非木造に比べて経費が割高という既成概念があることから、民間事業者等が計画する非住宅建築物において、みやざき木造マイスター（「みやざき木造マイスター」登録要領」（令和 2 年 1 月 10 日制定）に基づき登録された建築士をいう。以下「木造マイスター」という。）等が木造の提案をする支援を行うことにより、非住宅建築物における木造化を推進し、県産材の利用拡大を通じた林業の振興及び地域の活性化を図ることを目的とする。

第 2 事業内容及び補助対象

1 事業内容

非住宅建築物の新築又は増改築における基本設計費に対して助成することで、設計者が建築主に木造での建設を提案する支援を行う。

2 補助金交付対象者

木造マイスター及び木造マイスターの所属する設計事務所

3 補助対象となる施設の要件

(1) 民間事業者等が計画する非住宅施設のうち、木造の概算工事費が非木造に比べて安価であることが見込まれること。

ただし、建築基準法等関係法令により制約を受ける場合や防災面、立地条件等から木造化が困難な場合は、別途協議の上、木造と他工法との混構造を認める。

(2) 提案する木造の設計においては、単位面積当たりの木材使用量を、別表に示す目標値以上とすること。

(3) 第 3 の 4 で提出する木造比較提案書及び完成設計図書を、県が木材利用推進のために公開することに対して設計者及び建築主が同意していること。

4 補助対象となる費用

3 の対象施設に係る基本設計に要する経費とする。

第 3 事業の実施等

1 事業計画

(1) 本事業を実施しようとする者は、別に定める期限内に、みやざき木の建築提案支援事業補助金交付要綱（令和 6 年 7 月 5 日定め。以下「要綱」という。）に定める事業計画書（要綱別記様式第 1 号）を作成し、知事に提出するものとする。

(2) 事業計画書には、補助対象経費が確認できる見積書等の写し、事業内容が分かる資料を添付すること。

2 事業計画の審査及び承認

- (1) 本事業は、提出された事業計画書等の内容について審査を行う。
- (2) 事業内容の詳細を把握するため、ヒアリングを実施する場合がある。
- (3) 知事は、事業計画が適当と認めるときは、事業主体へ補助予定額を内示する。

3 事業の実施

内示を受けた事業については、速やかに補助金等交付申請書を提出すること。

4 実績報告

事業主体は、施設の基本設計が完了したときは、要綱第 11 条に定める補助事業実績報告書に、次に掲げる書類を添付して、知事に提出するものとする。

- (1) 木造比較提案書（別記様式第 1 号）
- (2) 完成設計図書（平面図、断面図、立面図等）
- (3) 検査調書（別記様式第 2 号）
- (4) 契約書の写し又は請求書の写し
- (5) その他必要と認められる書類

附 則

- 1 この要領は、令和 6 年 7 月 5 日から施行する。

別表

単位面積当たりの木材使用量（木造施設）

用 途	目標値 単位 (m ³ /m ²)
倉庫、作業所、更衣室等比較的簡易な建築物	0.05
延床面積 1,000 m ² 以上の大規模な建築物	0.10
上記以外の建築物	0.20

木 造 比 較 提 案 書

【施設イメージ図】				
1	施 設 名			
2	施 設 概 要			
3	用 途 地 域			
4	防 火 地 域 等	耐 火 種 別		
5	施 設 の 用 途			
6	階 層	地上 階 / 地下 階		
7	最 高 高 さ	m	最 高 軒 高 m	
8	建 築 (増 築) 面 積	m ²		
9	延 床 面 積	m ²		
10	木 材 使 用 量	m ³ (#DIV/0! m ³ /m ²)		
11	構 造 比 較	①非木造 (造)	②木 造	
	構 造 的 特 徴		コスト比 ②/①	
	概 算 工 事 費	0 千円	0 千円	#DIV/0!
	地 盤 補 強 工 事	千円	千円	#DIV/0!
	基 礎 工 事	千円	千円	#DIV/0!
	軀 体 工 事	千円	千円	#DIV/0!
	外 装 工 事	千円	千円	#DIV/0!
	内 装 工 事	千円	千円	#DIV/0!
	設 備 工 事	千円	千円	#DIV/0!
	そ の 他	千円	千円	#DIV/0!
	共 通 費 等	千円	千円	#DIV/0!
12	木 造 の メ リ ッ ト	(概算工事費以外の木造のメリットを記載)		

検 査 調 書

事 業 名	年度みやざき木の建築提案支援事業
施 設 名	
建 設 予 定 地	
設 計 者 住 所 氏 名	
補 助 対 象 経 費	
設 計 期 間	自 年 月 日 至 年 月 日
検 査 意 見	検査の結果、比較提案書とおりの木造設計であることを認める。 また、県が木材利用推進のために、実績報告にて提出した資料を 公表することに同意する。

上記のとおり検査しました。

年 月 日

検査者（建築主）名